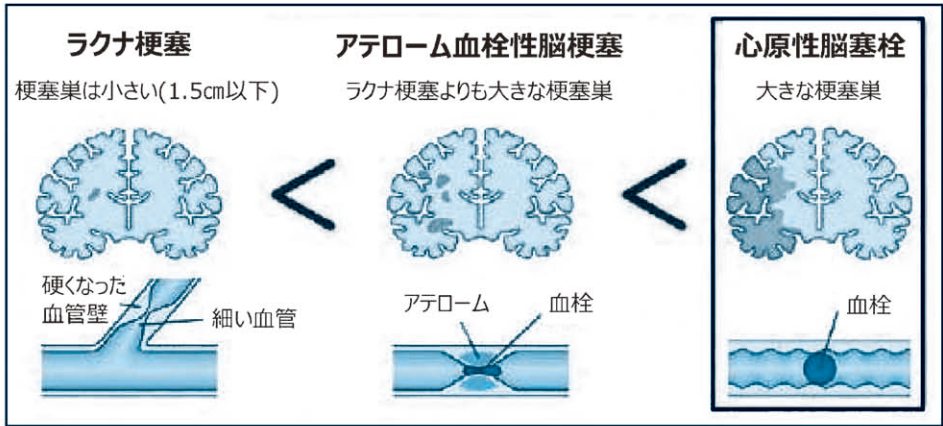


# 心臓病が原因で起こる脳梗塞

心臓が原因で起こる心原性脳塞栓症は他の脳梗塞に比べて、大きな血管が詰まるためダメージを受ける脳の範囲が広く、重症化しやすいです。



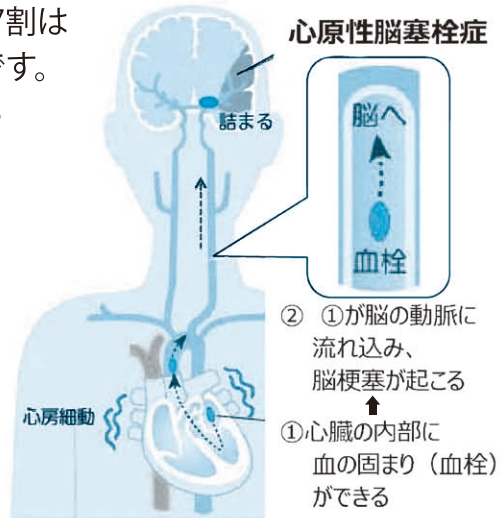
60歳以上の心原性脳塞栓症の7割は「**心房細動(不整脈)**」が原因です。  
60歳を超えると心房細動になる頻度は急激に増加

自覚症状のない心房細動の早期発見には

- 1 **心電図検査** が重要です
- 2 **脈拍触診**  
**自動血圧計**

で脈の乱れを自分で確認できます。

適切な **抗凝固療法** で脳梗塞を予防できます。



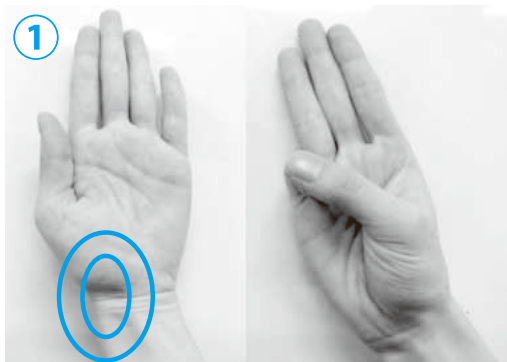
心房細動週間 毎年3月9日(脈の日)を起点に1週間

# ～ 脈を測りましょう ～

あなたの脈は大丈夫ですか。もし不規則だったら医療機関で相談して、心電図検査を受けて心房細動が確認しましょう。

## 手 順

- ①片手は手のひらを上向き  
もう一方は人差し指・中指・薬指をそろえる  
測る位置：◎の場所  
親指側の大きな骨のすぐ内側
- ②手首のしわの位置に薬指がくるように3本指をおく  
指をたてるようにすると感知しやすい



- ③15秒ぐらい脈拍を触れて、間隔が規則的かどうか確かめてください。
- ④不規則かなと思ったら、さらに1分から2分程度続けて下さい。不規則だったら、心房細動かもしれません。医療機関に相談して、心電図検査を受けて下さい。

イメージ  
図

